

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	加茂看護専門学校
設置者名	愛知県厚生農業協同組合連合会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	看護学科(3年)	夜・通信	92単位	9単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

校内指定箇所に提示および学生便覧にて学生に配布
<https://www.kamokansen.jaaikosei.or.jp/> (掲載予定)
紙面でも閲覧可能

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名 なし
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	加茂看護専門学校
設置者名	愛知県厚生農業協同組合連合会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	加茂看護専門学校運営会議
役割	<p>局長・病院長・事務長・看護部長等で構成された年2回の定例会にて、学校運営に関する次の事項について協議するとともに、学校の教育活動の改善と向上を図る。</p> <p>(1) 学校の規程の制定改廃に関する事項 (2) 学校の予算の執行計画に関する事項 (3) 学校の教育方針、教育計画および教育内容に関する事項 (4) 学校の行事に関する事項 (5) 学校の募集に関する事項 (6) 学生の身分に関する事項 (7) その他学校の運営管理に関し、重要と定める事項</p> <p>上記の審議事項に対して、外部人材の議論を反映し、学校運営の改善と向上に取り組む</p>

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
J A 愛知厚生連 豊田厚生病院 病院長	任期に定めなし	実習主病院 病院長
J A 愛知厚生連 医療事業局長	任期に定めなし	愛知県厚生連 本部 医療事業局 局長
J A 愛知厚生連 豊田厚生病院 看護部長	任期に定めなし	実習主病院 看護部長
J A 愛知厚生連 豊田厚生病院 副院長	任期に定めなし	実習主病院 副院長
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	加茂看護専門学校
設置者名	愛知県厚生農業協同組合連合会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)

○授業概要の作成

作成過程：前年 12 月に講師調整及び内容の検討

前年 2 月に作成

前年 3 月末に授業概要を作成し当該年度 4 月に配付

内容：科目名、単位数、時間、履修年次、目的、講義内容、評価方法 使用テキスト

公表方法：学校教務部にて誰でも閲覧可能 (近々ホームページに掲載予定)

授業計画書の公表方法 <https://www.kamokansen.jaaikosei.or.jp/> (掲載予定)
紙面でも閲覧可能

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

○授業科目の学修成果の評価

各授業科目については、授業概要(シラバス)に記載された成績評価の方法・基準を基に、担当教員が 筆記試験実技試験、レポート等の結果を評価、点数化し、各学生の成績を策定する。成績・評価の認定手順は、各学生の成績を策定後、単位認定会議に提出し、委員会の審議を経て履修及び卒業の認定を行う

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

○客観的な指標の設定・公表・学科試験・実習評価は 100 点満点で評価する。履修した科目的点数を合計し、履修した科目で割った平均点を出す。その平均点から、学年順位を付ける。また、成績表は、学生個人に伝えるとともに年度終了時に保護者宛に成績表を郵送している。

○成績の分布状況把握 成績の分布状況は、学年ごとに成績を一覧にまとめ、単位認定会議にて報告し、把握に努めている

客観的な指標の算出方法

履修科目の成績評価を点数化し、全科目的合計点の平均を算出する (100 点満点で点数化)

学科名	看護科	学年	1	学生数	41
指標の数値	~50 点	50~60 点	60~70 点	70~80 点	80~90 点
人数	0	0	0	10	27

下位 1/4 に該当する人数 10 人

下位 1/4 に該当する指標の数値 81.1 点以下

客観的な指標の算出方法の公表方法 授業概要(シラバス)にて、評価欄に記載している。

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

厚生連看護専門学校学則第 25 条、学則施行細則第 21 条に卒業認定の規定により、所定の単位を取得した者に対し、卒業認定会議の審議を経て校長が認定する。卒業到達目標については学生便覧に記載し、配布している。

卒業の認定に関する方針の公表方法

学生便覧を学生に配布 (校内で閲覧も可能)

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	加茂看護専門学校
設置者名	愛知県厚生農業協同組合連合会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校事務部で管理し、閲覧・配付可能とする。(※)
収支計算書又は損益計算書	学校事務部で管理し、閲覧・配付可能とする。(※)
財産目録	一
事業報告書	学校事務部で管理し、閲覧・配付可能とする。(※)
監事による監査報告（書）	学校事務部で管理し、閲覧・配付可能とする。(※)

問合せ先 加茂看護専門学校 Tel:0565435101

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
看護	医療専門課程	看護学科	○				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			演習	演習	実習	実験	実技
3年	昼	2985 単位/108 時間	1660 時間 /70 単位	290 時間 /15 単位	1035 時間 /23 単位	0 時間 /0 単位	0 時間 /0 単位
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
120 人	125 人	0 人	14 人	96 人	110 人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
(概要) ○授業方法 講義又は実技演習と臨地実習に大きく分かれ、それぞれ学内・学外 授業がある。 ○授業内容 基礎分野・専門基礎分野・専門分野に分かれ、それぞれ年次ごと専門分野に移行し、段階的に専門の知識を修得する内容となっている。 ○年間の授業計画 1年次 44 単位 1050 時間、2 年次 40 単位 1050 時間、3 年次 24 単位 885 時間 合計 108 単位 2985 時間の教育課程である。当該年度の 4 月に各学生に授業概要（シラバス）として配布している。具体的なカリキュラムの内容は、添付の授業概要（シラバス）を参照。
成績評価の基準・方法
(概要) ○成績評価の基準 出席時間が細則で規定された時間数であること、得点は 100 点 満点とし、60 点以上を合格としている。 ○成績評価方法 筆記試験、技術試験、レポート課題、実習評価など

卒業・進級の認定基準	
<p>(概要) 厚生連看護専門学校学則第 25 条、学則施行細則第 21 条の卒業認定の規定により、所定の単位を取得した者に対し、卒業認定会議の審議を経て校長が認定する。卒業到達目標については学生便覧に記載し、配布している。進級については履修規程の第 12 条に定めており各学年の配当科目を修得した学生は進級する事ができる。</p>	
学修支援等	
<p>(概要)</p> <p>各学年毎に効果的な支援を行えるよう、1 年生においては人体の仕組みと働き、2 年生においては看護につながる知識を履修し 1、2 年次は朝テストを実施している。3 年生においては国家試験につながるような学力向上を目指した講義を計画し実施している。</p> <p>また、学習環境支援として、図書室の整備、学生相談の実施を行っている。</p>	

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）				
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他	
29 人 (100%)	0 人 (0 %)	29 人 (100%)	0 人 (0 %)	
(主な就職、業界等)				
看護師として医療機関（病院）に就職				
(就職指導内容)				
3 年次に就職ガイダンスを実施。また個別に面談を行っている。				
(主な学修成果（資格・検定等）)				
看護師国家試験受験資格、保健師・助産師学校の受験資格				
(備考) (任意記載事項)				

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
117 人	3 人	2.6%
(中途退学の主な理由)		
進路の変更		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
必要時にスクールカウンセリング及び個別面談の実施		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	100,000 円	360,000 円	円	その他白衣等
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.kamokansen.jaaikosei.or.jp/> (掲載予定)

紙面でも閲覧可能

学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)

教育水準の維持向上及び独自性のある教育の実現を目指し自己点検・自己評価を実施する。

学校点検委員会を設置し、継続的に自己評価を実施し、問題点・改善点を抽出して、学校運営の課題として審議、検討していく。

主な評価項目：教育理念と教育目的、教育課程、臨地実習、教授・学習・評価課程、教職員、経営管理等

学校関係者評価の委員

所属	任期	種別
豊田厚生病院 病院長	任期の定めなし	実習主病院 病院長
豊田厚生病院 看護部長	任期の定めなし	実習主病院 看護部長

学校関係者評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.kamokansen.jaaikosei.or.jp/> (掲載予定)

紙面でも閲覧可能

第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.kamokansen.jaaikosei.or.jp/> (掲載予定)

紙面でも閲覧可能